

5月11日(木)
研究者がいっぱい



山を掘る年長さん。わきを通ると「チョコレート作ってるの」と教えてくれました。3人の女の子が一生懸命掘っています。

黒土を細かい目のふるいにかけて、サラすな作り。根気よく小刻みに手を動かしていました。



教えてくれました
「これが材料」

「これがサラすな」

「太陽に当たるとこうなるの」

科学的な視点だなあと感じました。



質の違う黒土が並んでいます。

山から角が生えていると思って「鬼が島？」と聞いたならば、マグマが入る穴を作っていたとのこと。想定外の高尚な遊びでした。失礼しました。



マグマが出そうな穴



こちらはサクランボ集め。ただ集めるだけではなく、種分けをしています。「黒い実」「赤い実」「緑の実」の3種類。分類する気持ちよさを味わっているのかな。



問題。ここに子どもは何人いるでしょう。



正解は・・・8人でした

(園長につきより)